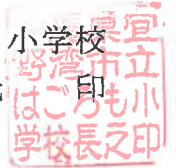


宜野湾市教育委員会

教育長 仲村 宗男 殿

宜野湾市立はごろも小学校  
校長 天願 直光



## 指定研究計画書

### 1 研究主題名 主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成

～「聞くこと」から「話すこと」への接続を目指した言語活動の工夫を通して～

### 2 研究主題設定の理由

宜野湾市の小学校教育課程特例校事業の計画に基づいて、ALTが配属され、5・6学年は外国語、3・4学年は外国語活動、1・2学年は英語科としての授業が行われている。昨年度の児童英検の結果が5・6学年それぞれ90%・85%で、全国、市の正答率を共に上回っている。このことから、児童は「聞くこと」には慣れ親しんでいる。しかし、聞く能力だけでなく、話す能力の育成も必要となってくる。そのためには、「聞くこと」から「話すこと」へ繋げるために必要な言語活動を身に付ける必要がある。そこで、今年度、「聞くこと」から「話すこと」への接続を目指した言語活動を工夫し取り組むことで、主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童が育つのではないかと考え、本研究主題を設定した。

### 3 学年・領域 全学年

### 4 研究主任と組織 担当：松本知華 ALT：Nathaniei DeCastro、平良真未

英語部：仲宗根小百合 譜久山泰暉 下地福子 仲村美智子 比嘉多美子

### 5 年間研究計画

1～4学年までは週1回、5・6学年は週2回、担任とALTのチームティーチングの授業で、身近な英語表現、他教科とリンクさせた学習活動を実施する。

### 6 校長所見

①本市の目標である「創造性、国際性に富む人材の育成」を基本理念として目標実現のために英語教育の充実を目指し、コミュニケーション能力の育成に努める。

②現行の学習指導要領では、「英語を使って何ができるようになるか」という観点から教育目標を示されていることから、「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能に係る具体的な指標の目標を含む教育目標を設定。

小1～小4 中学年から外国語活動を開始し、音声に慣れ親しませながらコミュニケーション能力の素地を養うとともに、ことばへの関心を高める。

小5～小6 外国語科を通して、身近なことについて基本的な表現によって「聞く」「話す」ことなどに加え、「読む」「書く」の態度の育成を含めたコミュニケーション能力の基礎を養う。

学習の系統性を持たせる教科(外国語科)として英語による授業改善に努める。

③児童の英語に対する学習意欲を高めるため、ALTを効果的に活用した授業実践を行う。

このため、HRTとALTの打ち合わせを定期的に行う。